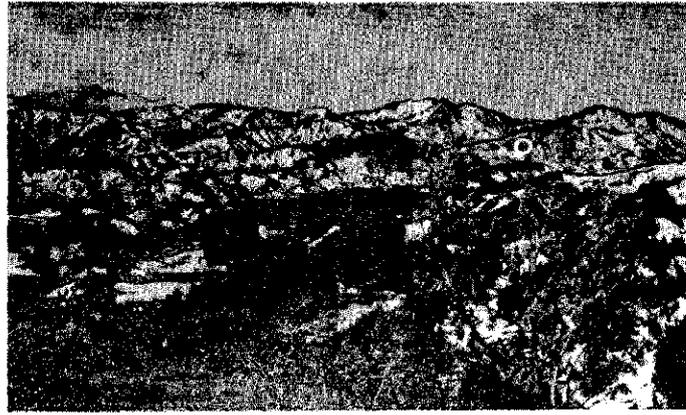




発行所 松山町役場 電話(松山)110・111 印刷所 十日町市本町3丁目 印刷 中

36年度町の新しい事業 浦田中学屋内体操场新築 大蔵寺原の牧野作り 町予算はなお百万余円の財源難

この町の町予算額は六、六六〇万円で一世帯当たりすると三万二千九百円である。昨年度に比べ予算総額では九百八十七万円の増となる。



大松山から大蔵寺原(○印の地点)を写す。左に遠く見えるのは百寿山である。 一村山正氏写す

又蔵出では浦田中学校屋内体操场の新築、失業対策、造成八十二万円の増となる。 事業、町道維持修繕などが

行事予定
六月十七、十八日 都青年問題研究会・探鳥会、凌雲隊で。
七月一、二日 上越女子活動研究会、凌雲隊で。
七月十七、十八日 青年の野外活動指導会、大松山キャンプ場。

その主なものとなっているが、浦田中学の屋内体操场の建築にはなお約百万円が必要であり、紀價などに予算追加されるものである。 財源の見通しが立ち次第、 財源の不足は三三%を教育費にさかねばならず、 他部門については、 補修費の範囲にとどまり、新規事業としては大蔵寺原の牧野造成八十二万円の増となる。

水梨青年学級開講(学級生三十余名)

本梨青年学級の開講式は「おやし」を一般公開し、その一ヶ月の学級計画を練る。 昨午は浦田の青年学級と共に関の指定青年学級に、日頃、かまつてやれ

大蔵寺原のなぎ払い

大蔵寺原のなぎ払いは五月上旬から残雪をわけながらはじまっている。 プルトーザーがはいり本格的な払草ははじまるのは六月下旬頃の予定である。 大蔵寺原の放牧場としての見込面積は二〇町歩での造成事業に対して、国、県を合せて七割の補助金が交付されることになった。

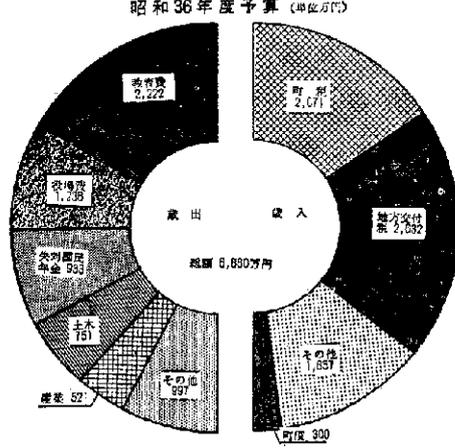
土木、産業は昨年なみ 新たに大松山観光道路を

Table with 2 columns: Item (e.g., 消防小形ポンプ設置, 道路、橋維持改修) and Budget (e.g., 五五九, 五〇六). Includes a list of items and their corresponding budget amounts.

Table titled '昭和36年度各市町村予算財源の比較' comparing budget sources (Total, Local, National, etc.) for various municipalities like Matsuyama, Itoya, and Anan.

共通の悩み励まし合つて 町婦人会事業計画、役員選出

五月十九日町連合婦人会は松之山公会堂で代議員会をおこなった。 子供を立派に育てたい、日頃、かまつてやれ



町連合青年団は五月二十一日町役場で代議員会を行い、「幹部の青年団」「常連の事業」を反省して、多方面にわたつて青年一人一人の能力が発揮されることとが期されてはいる。 役員は 団長 丸山 定一 副団長 小口 恵一 副副長 大見 リヨ 地区団長は 三省地区 福原 利義 松之山地区 村山 英治 下布川地区 佐賀 信一 上布川地区 室橋 信俊 松里地区 佐藤 嘉男 浦田地区 丸山 定一 の七氏が選出された。

幹部だけの青年団を反省 グループ活動に 町連合青年団は五月二十一日町役場で代議員会を行い、「幹部の青年団」「常連の事業」を反省して、多方面にわたつて青年一人一人の能力が発揮されることとが期されてはいる。 役員は 団長 丸山 定一 副団長 小口 恵一 副副長 大見 リヨ 地区団長は 三省地区 福原 利義 松之山地区 村山 英治 下布川地区 佐賀 信一 上布川地区 室橋 信俊 松里地区 佐藤 嘉男 浦田地区 丸山 定一 の七氏が選出された。

次号予告 次号は八月一日付で発行します。一失業保険について」などを掲載します。

